



みんなで考えよう！「携帯電話・インターネットの使い方」

4日(水)スマホ・ケータイ安全教室を行いました。
講師をお迎えして、低中高学年それぞれの実態に合わせてお話をしていただきました。
各学年とも、保護者が参加してくださいました。ありがとうございました。

先日、県から4～6年生対象の実態調査アンケートがありました。これに合わせて、
2・3年生にも同様にアンケートをとってみました。

その結果、本校では自分用の通信機器(携帯電話、スマホ、タブレット、
ゲーム機、パソコン等)を持っている児童は、

2年生	77.3%	
3年生	76.4%	
4年生	88.2%	
5年生	87.5%	(78.3%)
6年生	98.6%	(95.9%)



子供たちに直接聞いているものなので、実際とは少し違っているかも知れませんが、高
い保有率と言えるでしょう。学年が上がるとともに確実に増えています。

平日でも長時間(5時間以上)ゲームをしている子が何人もいました。中にはSNSで
知り合った人と直接会話をしたことがある児童がいました。すぐに確認したところ、幸い
危険な目には遭わなかったことが分かりましたが、心配な実態も分かってきました。

タブレットや携帯電話(スマホ)などの機器は、とても便利なものです。だからこそ、
その便利な機能を上手に使えるように、その危険な部分に関するもきちんと理解する必要
があります。そこで、本校では、一昨年から学級や委員会、代表委員会などの活動を通し
てインターネットや携帯電話(スマホ)などの使い方について話し合い、『本郷小学校の
子供たちが、みんなで作った約束』を作っています。その内容を代表委員会の児童たちが
文書にしました。学校のHPにも掲載しています。

学校では、毎年冬休みに入る前に、全ての学級で、タブレット・スマホなど情報機器の
使い方に関する指導を行っています。その際に、子供たちが自分事として『使い方につ
いて』を考える機会を作っています。先の「スマホ・ケータイ安全教室」の際に、子供たち
の書いた振り返り等を読むと、「始めると、なかなか終わりにできないことを自分でも困
っている。」という意見が多くありました。さらに、学級での話し合いでも同様の意見が
多く出ました。

先週末にお知らせしたとおり、今年も、自分なりの考えを『本郷小のみんなの約束』に
記入しました。保護者の皆さんにも「お家の方から」の欄へ一言ご記入をお願いしていま
す。保護者の皆さんの考えも子供たちに紹介します。 **23日(月)までお願いします。**

これからも、毎年、こういった機会を作っていきます。子供の成長に合わせて何度も繰
り返して、その使い方について、自分たちで、家庭で、学校で考えていくことが大切です。

これから、進級、進学を機に携帯電話の所持を考えるご家庭も多いのではないでしょ
うか。高価な機器を買い与える以上、その使い方について、しっかりと見届けて
(どのように使っているのか定期的に履歴を確認することを事前に約束するな
ど)、約束を守っているときはほめて、子供にとって危険、良くないと思われ
るときには、きちんと教えたり叱ったりしていくのは当たり前のことです。

今までよりも使い方の制限をしようとする素直に従わない時もあるで
しょうが、強く言うのも我が子を思えばこそ、親としての思いをしっかりと
伝えて子供と向き合うことも必要です。

購入を考える際には、改めて、その必要性も含め、家族で十分に話し合う
ことが必要でしょう。

